

学校適正配置(学校統合など)の方針に関する説明会でのご質問・ご意見

【6/26(土)：砂子小学校】

	質問・意見	回答
1	<p>上島頭は、脇田小学校よりも沖小学校の方が近い。 学校が再編する機会に沖小学校に通うように変更することはできないのですか。</p>	<p>基本的には、これまでの校区における子どもたちのつながり、地域のつながりということを重視しているところです。 通学区域については国の基準があり、小学校であれば4 km以内と定められており、今回の再編においてもこの基準も踏まえて検討したものです。</p>
2	<p>沖小学校でも砂子地区から4 km以内なので、沖小学校に通ってもいいのではないですか。</p>	<p>もちろんダメということではないですが、通学区域は、方針にある通り、これまでの学校分離の歴史や、現状の通学区域における地域のつながりも重視して検討しており、脇田小学校、砂子小学校のつながりを基本として方針としたものです。</p>

	質問・意見	回答
3	<p>5年前に砂子小学校ができたときも保護者の意見も聞かずに統合になりました。でも今回も保護者が意見を出しても聞くこともなく、「地域のつながりで」と言って決めるんですね。通うのは子どもなので、子どもが通うことを考えていただいたら近い小学校に通わせていただくことはできないんですか。今現状はそうかもしれませんが、これから学校がなくなるのであればまた考え直すことはできないんですか。</p> <p>わざわざ蒼生病院のそばから脇田小学校まで行くより沖小学校に行くほうが近いです。15年前にもこの話をした時は、第二京阪道路ができるから危ないからという理由を教育委員会から言われたが、実際に小学生は第二京阪道路を渡って通学しています。上島頭の地区も沖小に通うことは可能ですよね。自治会とかの校区のことはわかりませんが、こどもの通学のことを考えたら近くの学校に通わせることが一番安心安全だと思います。</p> <p>地図で書いてみると近いところがすぐにわかります。将来的に小学校を少なくしていくことになりもっと遠くなる時に通学区域の再編も併せて統廃合を進めるなら納得できますが、ただ単に現在の地域があるからそこを変えずに学校を統合しますではなく、通学距離も踏まえて考えてほしいです。</p>	<p>一番近いところに行きたいという考え方も一つの考えだと思います。現在の脇田小学校、砂子小学校について新しい学校をつくるという考え方の下で、具体的な答申をいただいたところであり、砂子小学校地域で育ってきた子どもたちが通う新しい学校をつくるという考えです。</p> <p>通学距離が長くなることに対する新たな通学路の確保や安全対策は非常に重要であると考えております。今回の再編統合に伴って通学路が変わることになりますので、通学路の再度の点検と共に、これから地域や保護者の皆さまと協議しながら安全対策を進める場を持つことを考えています。</p> <p>新しい学校ができるに際して、通学路をどのように設定していくのかというのは、保護者の方のご不安の声も承知しておりますので、これからそういったところも含めて協議していきたいと考えております。</p>
4	<p>同じく島頭地区ですが、四中に行くより二中に行く方が遠くなくて安全に通学できる。大きな道路を何回も渡っているが、安全面についてはどう考えていますか。親に丸投げって言われても、このご時世働かされている親御さんも多くて困る方も多いと思います。困るなら他の保護者に任せてくださいと言われるますが、それも頼みづらいということもある。親に丸投げは困ります。</p>	
5	<p>市教委が学校統合を決めるのではなくて、子どもが選んだ学校に行くのがいいと思います。なぜ市教委がこの区域はこの学校に行くか決めてくれるのか。私は子どもがいく学校を選ぶべきだと思います。それと、行きしぶりや不登校の子どもも一定数いるが何一つサポートがない。学校に行けない子は何も学べない。まずは子ども優先で何をしてあげられるのかということを考えてほしいと私は思います。</p>	
6	<p>学区を自由化すれば良いのではないかと思います。2年前に教育委員会に自由化してほしいと懇願しに行きましたが議題にするという回答でした。説明会で規定距離が4キロ以内との話がありましたが、砂子小学校から4キロあれば、門真市内の小学校はどこでも行ける距離にあります。教育委員会の回答には失望しました。</p>	
7	<p>交差点で車が左折するときに、親も止めてはいるが子どもが信号が点滅してる時も走って危なくて親だけで見られる問題でもない。島頭地域はその点を考えても沖小学校の方が交差点を通らないからどうしても安全です。子どもの安全を考えると沖小のほうがいい。</p>	

	質問・意見	回答
8	<p>砂子小学校の近くに住んでいる者でも、島頭の方は毎朝保護者の方が付き添って、すごく大変なことだと思います。家が近くても負担なので、島頭の方の学校が遠いと困る、道が危ないから心配だという気持ちはわかります。</p> <p>しかし、地図だけ見ると砂子小学校はとても狭い校区で、他のみらい小学校などはもっと距離は遠いと思います。実際、今の校区が作られたのは、学校が作られるに当たって、当時の子どもの数、地域の自治会の方と相談して作られた校区なのだと思います。今、この砂子小学校の中で島頭の自治会の方々は、とても中心的に頑張っておられると思っているんですけども、じゃ島頭の子だけが違う小学校に行くとなると、せっかくの砂子小学校で頑張っておられて下さっていた自治連合会のつながりが途切れてしまうのではないかと感じてしまいます。</p> <p>島頭の地区だけ校区再編されて違う学校に行くのは本当に子どもたちのためなのかなという気になります。子どもたちにとって本当に何がいいのかは、もちろん通っている子が違う小学校に行きたいというのであればその数が明確になった上で教育委員会の方で判断いただいたいと思いますし、みんながここに行きたいからということでもう一回再編成を考えると、よその学校とみんながどこの小学校に行くのか迷う状態となりますので、うちだけ一人一人の意見をすべてを集約して全員が納得いくように校区編成をするのは難しいと思います。この距離が本当に遠いのか門真市の全部の校区を見て考えてみてもいいんじゃないかなと思います。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。確かにいきたい学校に通えるのが一番良いという考え方もあります。実際通う学校までの距離でとか、子どもが自由に学校を選べたらいいとか、いろんな議論、検討があります。</p> <p>今回「つながり」ということを一つのキーワードとして再編統合を進めており、小学校というのは学校だけが頑張るのではなく、やはり地域やPTAの皆さんが三者一体となって子どもたちが育成されていくものだと思っています。砂子小学校は地域のつながりが本当に強く、これまでも子どもたちの教育をしていただいているという認識であります。</p> <p>ですので、今回の新しい学校づくりではこの砂子小校区を切ったりしないで小中一貫校に統合するというのを優先順位として高くして考えています。</p> <p>そうすると沖小学校のほうが近い地区が出てしまったりします。そこは今回は違いますが、子どもの数が減っている中で、遠い将来14校ある小学校をさらに減らしていかないといけなくなった場合に、地域を組み替えてまで校区を変えないといけないという時代がやってくるかもしれません。ただ、今回に関しては歩いて通える距離に収まっておりましたので、「つながり」を優先して実施方針に書かせていただきました。</p>
9	<p>今まで市や教育委員会が言ったように統合していたからすごく遠い小学校と中学校に通わないといけない子どもがたくさんいるわけです。だからうちだけの問題ではないです。今までそうだったからこういう実態になっているんです。だから、再編するときに行きたい学校に行けない、いじめや不登校で学校に行きたくない、などいろんな意見がありますが、行きたい学校に行くことができれば不登校はなくなるかもしれません。そういうことも踏まえて考えていかないといけないんじゃないかと思っています。今までがおかしかったけどそれを誰も何も言わないから結局何も変わらないままなんです。変えていかないと変わらないと思います</p>	

	質問・意見	回答
10	<p>砂子小学校のときも含めると2回目です。</p> <p>教育委員会は抜き打ちばかりで決まったことしか言っていない。結局地域のこと誰も誰の意見も聞かず決まりました。意見を聞いたけれども聞いたことは一切聞きませんということではないですか。2回目であれば、地域の自治会にこういうことがありますよということがあってもいいと思うが決まってから持ってきて、決まってから意見を言っても聞いてもらえない。砂子小学校に統合したときに遠いから通学路を確保してほしいと言ったけれども、教育委員会はしなかった。十字路の横断歩道も何もしてもらえなかったの、全部地域がついていっている。</p> <p>私が門真団地の住宅の会長に言ってバス道の側溝にふたがなかったのを付けてもらって子どもが通れるようにしてもらった。あの狭い団地の中を車が通っていて子どもたちがどれだけ危ないかをあなた方は見ておらず、そういうことを一切考えないで統合している。今度は四辻を渡って遠いところに行かないといけない。</p> <p>それよりこんなことを言う前に門真市はもっと人口を増やすことを考えてほしい。砂子校区は75歳以上の人が75%もいるような地域で、新しい団地が建っても10年間は一切入れず、世帯数も減っているの子どもが少なくなるのは当たり前だ。これは教育委員会だけのことではなく門真市のそのものの施策が悪い。魅力がないから門真市に来ない。もっとする前に地域の人間のいうことを聞いてほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今日は、方針の全体説明会ということで、この場を開かせていただいています。</p> <p>ここに来るまでの決定する前までの間に、パブリックコメントの実施、PTAの方や自治会の方に説明させていただいて色んなご意見をいただきながら、ここまでこれたと認識しています。ですので勝手に進めてきたとは思っていませんが、情報がお届けできていなかったことは申し訳ないと思います。</p> <p>通学路につきましては、教育委員会としても実際に歩きながら危険場所等の確認と対策について検討しているところでありますが、これから地域や保護者の皆さまと協議しながら安全対策を進める場を持つことを考えています。</p>
11	<p>全保護者、全地域の人にこういう話があるというのは耳に入ってきていないくて、決まってから耳に入ってきた。すべての住民、すべてのPTAの保護者に発信して話し合いをして決めたということならいいと思いますが、一部の人と話し合っただけというのは私はなしかなと思う。</p>	

	質問・意見	回答
12	これは議会も関わっているが、案に対してすべての議員が一言も何も言っていない。すべてが反対と言っているわけではない。新しい学校になって子どもが絶対に安全に通れますと断言することも検討してもらわないと。決定事項なら議員は一言もそんなこと言わない。この間教育委員会から説明を受けたがその時はもう決まっていた。議会が承認しているなら、住民がいくら言っても変わらない。変わらないなら、どうしたら安全に登校できるか、警備員を立てるとかお金を使って対策をしてください。夫婦共働きで働きに行く前に子どもに着いて行っている。すべてに反対するわけではないが、親が納得できるような方策を取ってもらわないといけないと思います。	ご意見ありがとうございます。 子どもたちの通学路の安全確保は、最優先事項と考えています。 安全な通学路の設定や危険個所の安全対策について、地域や保護者の皆さまと協議しながら、ご指摘いただいた交通専従員も含めて、具体的な解決策を見出してまいりたいと考えております。
13	登下校にしても学校側は知らないと言って、連れてくるのは親の責任です。親も頑張っているのに、市教委も親に合わせて頑張ってほしい。親も不満があると行かせたくないという気持ちになるので、親も安心できて子どもが行きたくなる学校にしないといけない。親と地域と学校が三方から頑張らないといけない。市教委は一方的に決まったことを説明して意見を聞いても何も解決せず結局ごり押しで意見を聞かない印象を受けます。	
14	小学校の時に遠かったところが大人になれば近いと思うが通うのは子どもです。近くにあるなら近くに行かせてください。これは変わることはなくて決定ですか。 もし今後子どもや父兄がその学校に行きたくないと言っても他の学校には行けず受け入れてくれる学校はないということですか。	砂子小学校の子どもが沖小学校に行くということはありません。 特殊な事情があるときは校区を外れた学校に行くケースもありますが、基本的には決めた校区に通ってもらうこととなります。心配もあるでしょうが、今回は新しい学校になって設備面も門真市の中で一番良いものになるでしょうし、小中一貫校ということでこれまでにない新しいものができるということで、今後協議会の中で具体的な学校づくりについて一緒に考えていきたいと思っています。
15	いくら建物が立派で良くてそこに人の気持ちがかもっていないと、いろんな子どもが親がいてそこになじめない子がいたら環境を変えるなり何らかの方法を考えていかないとだめだと思う。既存のやり方では対応できずついていけない子がいたら置いてけぼりということではなく、ハード面ではなく子どもや父兄に寄り添うという人の気持ちが必要です。	もちろんハード面だけではないです。学校で不登校が出たときに、今と同じように寄り添いながら登校を促せるようにはしていきたいと思っています。